

入社式における社長メッセージについて

本日開催の当社入社式における社長(古関 信)のメッセージを下記のとおりお知らせいたします。なお、2012年度の新入社員数は11名(大学院卒(技術系)9名、高卒2名)です。

記

当社はJXグループの中核事業会社として、持続可能な社会の発展に貢献していくために多くの使命を担っている。こうした使命を担う当社およびJXグループの未来を支える若い力として、皆さんの活躍を大いに期待している。皆さんは今日から、JXグループのスローガン、理念そして行動指針を常に意識し、JXグループの一員としての自覚を持って、日々の業務に取り組んでほしい。

1. 当社が置かれている現状と事業活動

資源ナショナリズムの高揚や新興国の経済発展を背景に、限りある資源の確保に向け、石油開発業界における競争は激化の一途をたどっている。

こうした環境下、昨年度はカタールでの探鉱鉱区取得をはじめ、豪州での油田開発移行、マレーシアでの深海探鉱鉱区取得など、当社にとって有望な案件が各地域で生まれた。将来のJXグループの収益に確実に貢献するよう、当社保有の一つ一つのプロジェクトをパートナー会社とともに大切に育てていきたい。

2. 新入社員に期待すること

皆さんに期待することを、3つの“C”としてお話しする。

- (1)一つ目は“Challenge”(チャレンジ)。チャレンジ精神をもって業務に臨んでほしい。石油開発は「人材」で勝負する事業であり、高い技術力や知識、交渉力を必要とする。高い志を持って常にチャレンジし続けてほしい。
- (2)二つ目は“Communication”(コミュニケーション)。石油開発事業の仕事は多くの関係者の協力により推進していくものである。意識してコミュニケーションを増やし、知識・経験の共有に努め、自らを高めてほしい。
- (3)三つ目は“Condition”(コンディション)。心身ともに常に良い状態を維持するよう努めてほしい。どんなに高い技術や能力を持っていても、健康でなければ良い仕事や豊かな生活を送ることはできない。

当社社員は世界14カ国で石油・天然ガスの探鉱・開発・生産に取り組んでいる。皆さんがその一員として、広い世界を相手にチャレンジし、存分に活躍してくれることを期待している。

以 上